

秋田県支部の発足に際して



秋田県支部支部長
水戸谷 貞夫

この度、日本教育カウンセラー協会会長の國分康孝先生をお迎えして、秋田県支部が発足できる運びとなったことを大きな喜びとするものであります。

昨年から数次にわたる準備委員会では、委員の一人一人が、自分の能力・特性を生かして、真剣に取り組んでいる姿に感動の連続であったことをお知らせいたしたい気持ちでいっぱいでありました。この姿があれば、今後の充実・発展が大いに期待できるものと信じておるところであります。

十数年前に、カウンセリング関係の3学会（日本教育心理学会、日本カウンセリング学会、日本進路指導学会）が、「相談指導教諭」の教員免許の新設、その育成や在り方についての研究協議をした頃の委員の一人として、まさに今昔の感に堪えないところであります。やっと、教育に生かせるカウンセリングの普及・定着が現実のものとなりつつあることを強く感じさせられる時代が来たと思うこの頃でもあります。

人間の成長が、乳児から幼児へと成長するように誕生した秋田県支部が、確かな歩みを続けて、素晴らしい実績を積み重ねられることを希求してやまないものであります。

支部準備委員会の足跡

秋田県支部理事

高橋 さゆ里

2003年春、待ちに待った日本教育カウンセラー協会秋田県支部設立の時を迎えました。私たち準備委員一同は、この日を迎えられることに大変感謝しております。今日まで幾度となく集っては、水戸谷支部長の助言のもとで、準備委員それぞれの協力と時間を重ねて参りました。「支部発足」という目標に向かって一つの道を歩んできたように思います。また、2001年夏には当協会会長である國分康孝先生、2002年夏には岩手県支部支部長河村茂雄先生を講演会にお呼びし、秋田の地に教育カウンセリングの種を蒔いていただきました。こうした積み重ねがどんどん立派な道となり、この春、秋田県支部発足に至ったと感じております。はじめは数人が歩める幅であった道が、今こうして多くの人と共に歩むことのできる太くて大きな道になっていることが嬉しくてなりません。“おもしろくてためになる 学びの共有”を支部の合言葉にし、この道でたくさんの方と出会うことを心より願っている私達です。今後も続くこの「秋田県支部」の道が、さらに多くの人が集う場になるように、また「出会い」という花がたくさん咲く道になるように、これからも結束していきたいと思っております。

